

タイトル	クヌギ林の循環と高級炭の生産	
概要	中山間地の耕作放棄地をクヌギ林の森に転換し、7, 8年のサイクルで小径木を伐採し、高級炭の生産を行う。	
管理方法・技術的視点	<p>中山間地域の段々畑等の耕作放棄地を植林によりクヌギ林の里山林に転換。植林活動は、NPOや大学、ボランティアとの連携で行われており、市民参加による里山林の保全・整備促進の一環としている。</p> <p>創出されたクヌギ林は7, 8年のサイクルで伐採し、萌芽更新による循環を促す。伐採した小径木を利用し、茶炭などの高級炭の生産に活用していく。</p>	
備考	<p>大野製炭工場では、この他近隣の里山から搬出されるナラを用いた炭も生産。調湿炭や土壌改良資材、木酢液やオブジェなど注文に応じて対応している。四基の炭焼きガマを稼働させており、薪炭の地産地消型社会システムを目指している。</p>	 <p>窯は全部で4基。年間25トンで県内1の生産量となっている。</p>
場所・主体	石川県珠洲市 大野製炭工場	
URL等	http://www.suzu.co.jp/oonoseitan/	